

佐久市部落差別撤廃人権擁護審議会次第

日時：平成26年5月8日（木）
午後1時30分から
場所：佐久市役所 8階大会議室

【委嘱書交付】

1 開 会

2 自己紹介

3 あいさつ

4 会議事項

(1) 『佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画』について

ア 平成25年度事業実施報告について

イ 平成26年度事業計画について

(2) その他

平成26年度佐久市新任・転入教職員人権同和研修会について

5 閉 会

平成25年度 事業実施報告

第二次 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について

第3章 ア 人権同和教育・啓発の推進

事業名	事業内容	事業の方向性・検討課題	
就学前における人権同和教育			
就学前 人権同和 教育研修会	①保育園等で人権同和教育の研修会を実施。 ②保育園等の保護者・保育士等を対象に研修会の開催し人権意識の高揚を図る。	実施日	年計画により実施
		対象者	保護者・保育士等
		場所	各保育園等
		人数	3箇所 65人
学校における人権同和教育			
新任・転入 教職員 人権同和 研修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、新任・転入学校教職員を対象に研修会を開催。 演題 「被差別部落の歴史と差別の現状」 講師 原 純一郎 氏	実施日	5/16、5/21
		対象者	新任・転入学校教職員
		場所	野沢会館
		人数	106人
教職員人権 同和教育研 修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を対象に研修会を開催。 演題 「いま、ここ」からのメッセージを 講師 江嶋 修作 氏 実践発表 人権同和授業の実践発表(望月小、浅間中)	実施日	7/31
		対象者	教職員
		場所	交流文化館浅科
		人数	236人
PTA 人権同和 教育研修会 事業	①PTAで人権同和教育の研修会を実施。 ②各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会を開催。	実施日	年計画により実施
		対象者	児童・生徒・保護者等
		場所	各小・中学校
		人数(合計)	7,183人
補助教材 配本事業	小学校1・3・5年生、中学1年生に人権同和教育を充実するための学習教材として、「あけぼの」を提供。	実施日	5月
		冊数	23校 3821冊
人権同和少年 教育促進 事業	①解放子ども会 2子ども会、会員21名 望月(小・中)内山(小・中) 解放子ども会指導者(関係小中学校教諭、社会教育指導員、指導員)	実施日	週1回 114回
		対象者	児童・生徒
		場所	人権センター、集会所
		人数(合計)	491人
	②野外合同学習(キャンプ・施設見学)	実施日	8/8~9
		対象者	子ども会
		場所	長者の森
		人数	15人

第二次 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について
 第3章 ア 人権同和教育・啓発の推進

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題	
社会における人権同和教育					
人権フェスティバル 2013	①市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重のまちづくりを目指して開催。 * 県人権啓発活動ネットワーク協議会と共催。 佐久勤労者福祉センター ・講演 演題「We Are シンセキ！」 講師 山本 シュウ 氏(ラジオDJ) ・全国中学生人権作文コンテスト表彰式・最優秀作朗読 ・人権啓発標語160点の展示 イオンモール佐久平 ・FM長野公開生放送 ・野沢中学校合唱部の発表等	実施日	12/7	広く市民を対象とした人権同和教育事業として、今後も継続して実施していく。	
		対象者	市民		
		場所	佐久勤労者福祉センター イオンモール佐久平		
		人数	300人 約2,000人		
人権同和教育講座	①同和教育をはじめあらゆる人権問題の解決に向けた、市民の正しい理解と認識を育むため開催。 (野沢地区・望月地区・浅間地区) ※2年間で7地区を行うため、25年度は3地区で開催。	野沢地区	実施日	8/29～9/12 (3回)	7地区において、隔年で行う3回シリーズの講座。 今後も様々な問題について、地区ごとにばらつきがないよう企画・開催していく。
			場所	野沢会館	
			人数	175人	
		望月地区	実施日	9/26～10/10 (3回)	
			場所	駒の里ふれあいセンター	
			人数	71人	
		浅間地区	実施日	10/22～11/5 (3回)	
			場所	浅間会館	
			人数	158人	
巡回指導事業	①各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 ②人権同和教育推進員24名により各区での人権学習、研修、懇談会を開催。 ③機会人権同和教育研修会の実施。	実施日	随時開催 49回	区又は地区を単位に様々な場と機会を捉え、今後も地道に学習会を開催していく。	
		対象者	地区住民		
		場所	主に各地区の公会場で開催		
		人数	1,289人		
企業における人権同和教育					
人権啓発標語	市内小学5年生対象に人権啓発標語の募集。 市内16小学校 作品160点(応募作品の内、短冊用優秀作品3点選定) 人権フェスティバル会場において作品展示	実施日	11/1 役員会にて選定	小学校の協力を得て、今後も継続して実施していく。	
		場所	佐久勤労者福祉センター		
		展示数	全160点展示		
人権啓発研修会	企業人権同和教育研修会の実施。 ① 演題 「企業と人権」 講師 大日本法令印刷社長 山上哲生 氏	実施日	6/7	会員相互の貴重な研修会の場として、今後も継続して実施していく。	
		対象者	会員事業所		
		場所	市役所8階会議室		
		人数	30人		
	② 演題 「人権を尊ぶ」 講師 元八十二銀行企業内人権同和教育担当顧問 日詰 照久 氏	実施日	2/5		
		対象者	会員事業所		
		場所	佐久情報センター		
		人数	19人		

イ 隣保館事業 (実施日は年間スケジュールを参照)

事業名	事業内容	事業の方向性・検討課題	
基本事業			
社会調査及び研究事業	地域住民の生活改善向上を図るために必要な事業を研究する事業 ・県隣協関係職員研修 ・人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修 ・訪問等による地区世帯状況等の把握	対象者	研修会参加、関係職員
		延べ人数	23人
相談事業	地域住民に対し、生活上の相談、人権に関わる相談に応じ適切な助言指導を行う事業 ・個別訪問相談 ・来館者や電話での相談 ・健康相談	中央隣保館	平日及び第3土曜日
		浅科人権文化セン	
		望月人権文化セン	第2・4土曜日
		延べ人数	146件
啓発・広報活動事業	地域住民に対し、広く人権に関する理解を深めるため、日常生活に根ざした啓発・広報活動を行う事業 ・人権啓発ポスター ・パネルの展示 ・隣保館だよりの発行 ・人権教育啓発関係ビデオ貸出 ・解放新聞・ハローワーク求人情報 ・情報誌の提供 ・人権啓発講演会(中央、望月隣保館)	内容	人権啓発講演会(中央、望月隣保館)ビデオ上映会
		延べ人数	140人
地域交流事業	地域住民を対象とした各種クラブ活動、レクリエーション、教養・文化活動など地域住民の交流を図る事業 ・スポーツ交流 ・EMぼかし教室 ・ソバ打ち体験教室 ・正月の生け花教室 ・料理教室 ・日帰り研修 ・地区高齢者との人権交流学習交流会等	延べ人数	523人
周辺地域巡回事業	隣保館の利用が困難な周辺地域住民に対して、専門家による巡回相談、啓発講演会などを実施する事業 ・クリスマス家族映画会 ・集会所事業 ・訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家族を巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じて状況を把握しながら指導を行った。	延べ人数	947人
地域福祉事業	地域における様々な生活上の課題を解決するために、地域の実情に応じて行う事業 ・介護教室 ・健康相談 ・健康料理教室 ・解放長生き会健康教室 ・研修 ・高齢者健康教室	延べ人数	225人
特別事業			
地域交流促進事業	《 交流促進講座開催事業 》 地域の实情に即した講座を開催し地域住民相互の理解と交流を促進する ・古文書入門講座 ・実用書道教室 ・絵手紙教室 ・手芸教室 ・ヨガ健康教室 ・初級パソコン教室 ・大正琴教室	実施日	通年で実施
		延べ人数	3,668人
	《 休日開館事業 》 土曜日、日曜日、祝日に開館して各種の地域交流活動を実施する事業	延べ人数	427人
相談機能強化事業	長期的、継続的な支援を必要としている者に対して、総合的に相談事業を行う事業 ・支援方策検討会、不登校親の会(望月) ・関係機関、団体と連携しての継続的相談活動	不登校親の会開催回数	6回(23人)
その他事業			
その他	貸館事業	延べ人数	6,105人
	ホームページの更新	随時	
	もちづき人権フェスティバル	実施日	11/30
		人数	120人

第2章 分野別人権問題

ウ 子どもの人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
児童虐待の予防、早期発見のための啓発活動	実施日	10月、11月	11月の児童虐待防止月間等に合わせて、市広報やFMでの啓発の実施。また、保育園や学校、公共機関等にポスターを配布し、児童虐待の防止や相談機関等の周知を図る。	
	対象者	市民		
	場所	保育園、幼稚園、学校、公共機関等		
	回数	ポスター・チラシ配布300箇所 広報1回、FM1回		
佐久市不登校等対策連絡協議会	実施日	7/11、9/19、11/21	H25年度は、協議会を3回開催し、佐久市の不登校の現状を確認し、学校現場の実践や悩みを聞き協議する中で、学校を応援する視点から具体例をあげ、提言として、校長会で会長自ら発表した。H26年度は、2年間のまとめをどのような形で行うのか、検討が必要。	
	対象者	協議会委員		
	場所	市役所		
	人数	54人		

エ 障がい者の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
特別支援教育説明会	実施日	6/20	H25年度は、特別支援教育についての説明のほか、個別相談会を実施し、特別支援教育の理解、促進を図った。しかし、時間に余裕もった説明が不十分だった。H26年度は、時間に余裕を持った説明会が必要。	
	対象者	市民		
	場所	市役所		
	人数	42人(全体) 7人(個別相談)		
障がい者スマイルライフフェスタ開催	実施日	10/27	社会福祉協議会のふれあい広場と併せて開催。障がい者スマイルライフフェスタとしての開催は平成25年度で終了とする。今後は、社会福祉協議会のふれあい広場に実行委員として参加し、市民との交流の場づくりとしていく。	
	対象者	市民		
	場所	野沢会館		
	人数	850人		
ふれあい広場開催	実施日	10/27	障がいの有無を問わず多くの方の参加をいただいた。	
	対象者	市民		
	場所	野沢会館		
	人数	850人		
わかびな祭(学園祭)開催	実施日	10/5	地域の方々との交流を通して、施設から地域生活移行へ向けたステップアップの場とするため、今後も継続していく。	
	対象者	市民		
	場所	臼田学園		
	人数	221人		

第2章 分野別人権問題
オ 女性の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
第2次男女共同参画プラン(第3節人権の尊重と暴力のない社会づくり)				
男女共同参画推進事業	○男女共同参画の視点による人権意識の高揚を図る。 講演会を開催 講演 演題「絵本&おてて絵本を楽しみましょう」 講師 サトシン(絵本作家)	実施日	7/6	講演会等より多くの市民が参加できるように、市民のニーズに沿った講演会等の開催を計画していく。
		対象者	市民	
		場所	交流文化館浅科	
		人数	185人	
	○男女共生ネットワーク人権啓発事業(委託事業)	実施日	9/2	
		対象者	市民	
		①研修 演題「笑いヨガ～大笑いで心も体もリフレッシュ～」 講師 相馬 留美 氏	場所	
	②市民フォーラム(委託事業) パネルディスカッション 演題「わが家・わが社。わが地域の男女共同参画」 コーディネーター 井上 隆 氏 (男女共同参画懇話会委員) パネリスト 塚田 浩章 氏 (浅間ピストン(株)総務次長) 小山 仁 氏 (佐久市議会議員) 吉川 友子 氏 (佐久市議会議員) 奥村 繁子 氏 (パートナーシップ佐久会長)	実施日	11/7	
		対象者	市民	
		場所	野沢会館	
人数		61人		
暴力根絶推進事業	○男女間のあらゆる暴力を未然に防ぐ啓発の推進 「相談窓口」(常設)について各研修等の機会をとらえて市民に周知していく。	実施日	7/6、9/2、11/7	DV被害にあったとき、市に相談窓口があることを知っている市民の割合目標値80% H25男女共同参画講演会時アンケート調査結果は62%
		対象者	市民	
		場所	市内施設	
		講演会等参加者数	345人	

カ 高齢者の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
地域における啓蒙活動	虐待防止パンフレット等を用いて、地区サロン等で高齢者の虐待防止についての広報活動を行い、高齢者が安心して生活できる地域づくりを目指します。	実施回数	7回	継続して実施予定
		対象者	市民 民生児童委員	
		場所	市内公民館等	
		人数	246人	
認知症予防相談・啓発事業講演会	高齢者の権利擁護や成年後見制度についての講演会を行い、高齢者が住み慣れた地域で生活が持続できるよう、支援体制の構築に努めます。	実施回数	4回	継続して実施予定
		対象者	市民	
		場所	佐久市コスモホール あいとびあひ田ホール 望月駒の里ふれあいセンター 交流文化館浅科	
		人数	692人	

第2章 分野別人権問題

キ 外国人の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
国際交流 フェスティバル	日本に住む外国出身者の人々と交流することにより、これからの地域の国際交流・国際協力に対し、市民一人ひとりが理解を深め、豊かな国際感覚を養うこと、また、それにより地域の国際化の推進を図ることを目的とし、開催する。	実施日	10/3	参加国数16カ国、団体12ブース、体験7ブース、バザー9ブース、レストランブースと多くの方に参加いただきました。昨年と比べ参加者数が減ってしまっており、より積極的な広報活動が必要である。
		対象者	市民	
		場所	野沢会館	
		人数	2,500人	
国際交流 サロン	多国籍の市民同士が自由に交流でき、情報を得、また地域住民との接点となる場所を提供するために開催する。	実施日	6/22、7/27、8/24、11/28 12/15、2/13、3/8	平成25年度はボランティアの方々に積極的に参加していただき、今までに無い取組ができた。今後はより外国人の方が参加できるように周知を行っていく。
		対象者	市民	
		場所	野沢会館他	
		人数	328人	

ク 犯罪被害者等の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
啓発活動 事業	犯罪被害者やその家族の人権を守るため、関係機関等と連携を図り、市民に向けた広報啓発を推進する。 ・佐久市ホームページに相談窓口情報を掲載 ・ポスター等による啓発活動 ・人権同和教育講座において、内容を盛り込んだ講演会の実施。	講座 実施日	9/12、10/10、11/5	今後も様々な問題について、地区ごとにばらつきがないよう企画・開催していく。
		対象者	市民	
		場所	野沢会館他	
		人数		

ケ HIV感染者・ハンセン病元患者等の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
相談事業	誤った知識や無理解から生じた偏見と差別が人権問題となっている現状を踏まえ、正しい知識の情報提供を行い、啓発活動を推進していく。 ・リーフレットの配布 ・佐久保健福祉事務所による健康相談窓口	実施日	随時	継続して実施予定
		対象者	市民	
		場所		
		人数		

第2章 分野別人権問題

コ 刑を終えて出所した人の人権に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動事業	刑を終えて出所した人に対する偏見や差別意識を解消し、その社会復帰に資するための更生支援に対し協力をしていきます。	実施日		人権問題のひとつとして学習会で取り上げ、啓発していく。
		対象者		
		場所		
		人数		

サ インターネットによる人権侵害に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動事業	インターネットにおいて人権が守られるように、情報を発信する際のモラルや責任について、教育や啓発を推進していく。 ・各小中学校が授業として実施 ・人権同和教育講座において、内容を盛り込んだ講演会の実施。	実施日	随時	早い時期からの学習機会をつくっていく。
		対象者	小中学生、市民	
		場所	各小中学校、各集会所等	
		人数		

シ 様々な人権問題に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動事業	それぞれの問題状況に応じて、その解決に資するための正しい知識の普及や意識の啓発、各種の人権相談活動の推進を図る。 ・人権週間及び北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスター ・拉致問題対策本部ポスターの掲示	実施日	随時	人権問題のひとつとして研修会等で取り上げ、啓発していく。
		対象者	市民	
		場所	各施設	
		人数		

平成 25 年度 隣保館事業年間実施状況(前期)

中央隣保館・・・(中) 浅科人権文化センター・・・(浅) 望月人権文化センター・・・(望)

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	月 成人書道教室(浅)	1	水 浅科書道教室	1	土 絵手紙教室(浅)	1	月 パソコン教室(中) 成人書道教室(浅)	1	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	1	日
2	火	2	木 手芸教室(浅)	2	日	2	火 パソコン教室(中)	2	金 パソコン教室(浅)	2	月 パソコン教室(中) 成人書道教室(浅)
3	水 浅科書道教室	3	金	3	月 パソコン教室(中) 成人書道教室(浅)	3	水 浅科書道教室	3	土 絵手紙教室(浅)	3	火 パソコン教室(中)
4	木	4	土 絵手紙教室(浅)	4	火 パソコン教室(中)	4	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	4	日	4	水 浅科書道教室
5	金	5	日	5	水 浅科書道教室	5	金 パソコン教室(浅)	5	月 パソコン教室(中) 成人書道教室(浅)	5	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)
6	土 絵手紙教室(浅)	6	月 成人書道教室(浅)	6	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	6	土 絵手紙教室(浅) 男女共生講演会(浅)	6	火 パソコン教室(中) 子ども交流会(望)	6	金 パソコン教室(浅)
7	日	7	火	7	金 パソコン教室(浅)	7	日	7	水 手芸教室(中) 解放長生き会(浅)	7	土 絵手紙教室(浅)
8	月 成人書道教室(浅)	8	水 手芸・古文書(中) 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	8	土 手話教室(望)	8	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	8	木 書道教室(中)	8	日
9	火	9	木 書道教室(中)	9	日	9	火	9	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)	9	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)
10	水 手芸・古文書(中) 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	10	金 史跡めぐり(望) 解放長生き会(浅)	10	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	10	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	10	土 手話教室(望)	10	火
11	木 書道教室(中)	11	土 手話教室(望)	11	火	11	木 書道教室(中)	11	日	11	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 浅科書道教室
12	金	12	日	12	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	12	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(望)	12	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	12	木 パソコン教室(中)
13	土 手話教室(望)	13	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	13	木 浅間 地区	13	土 手話教室(望)	13	火	13	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)
14	日	14	火	14	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)	14	日	14	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	14	土 手話教室(望)
15	月 成人書道教室(浅)	15	水 絵手紙教室(中)	15	土 手話(中) 生活・人権相談(中、 浅)	15	月 成人書道教室(浅)	15	木 ヨーガ教室(望)	15	日
16	火	16	木 地域交流会(望)	16	日	16	火 パソコン教室(中)	16	金 パソコン教室(浅)	16	月 成人書道教室(浅)
17	水 絵手紙教室(中) 浅科書道教室	17	金	17	月 パソコン教室(中) 成人書道教室(浅)	17	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 浅科書道教室	17	土 手話(中) 生活・人権相談(中、 浅)	17	火 パソコン教室(中)
18	木	18	土 手話(中) 生活・人権相談(中、 浅)	18	火 パソコン教室(中)	18	木 パソコン教室(中) ヨーガ教室(望) 地域交流会(望)	18	日	18	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 浅科書道教室
19	金	19	日	19	水 手芸・古文書(中) 浅科書道教室	19	金 パソコン教室(浅)	19	月 パソコン教室(中) 成人書道教室(浅)	19	木 パソコン教室(中) ヨーガ教室(望) 地域交流会(浅)
20	土 手話(中) 生活・人権相談(中、 浅)	20	月 成人書道教室(浅)	20	木 ヨーガ教室(望)	20	土 手話(中) 生活・人権相談(中、 浅)	20	火 パソコン教室(中)	20	金 パソコン教室(望)
21	日	21	火	21	金 パソコン教室(浅)	21	日	21	水 手芸・古文書(中) 浅科書道教室	21	土 手話(中) 生活・人権相談(中、 浅)
22	月 成人書道教室(浅)	22	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	22	土 手話教室(望)	22	月 成人書道教室(浅)	22	木 書道教室(中)	22	日
23	火	23	木 書道教室(中)	23	日	23	火 ヨーガ教室(中)	23	金 パソコン教室(望)	23	月 成人書道教室(浅)
24	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	24	金	24	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	24	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	24	土 手話教室(望)	24	火 ヨーガ教室(中)
25	木	25	土 手話教室(望)	25	火	25	木 書道教室(中)	25	日	25	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室
26	金 書道教室(中)	26	日	26	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	26	金 パソコン教室(望) こち駒(望)	26	月 ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	26	木 書道教室(中)
27	土 手話教室(望)	27	月 センター運営協議会 (望) ヨーガ教室(中) 成人書道教室(浅)	27	木 健康教室(望) 書道教室(中)	27	土 手話教室(望)	27	火	27	金 パソコン教室(望) こち駒(望)
28	日	28	火	28	金 パソコン教室(望)	28	日	28	水 大正琴教室(浅) 浅科書道教室	28	土 手話教室(望)
29	月 成人書道教室(浅)	29	水 浅科書道教室	29	土	29	月	29	木	29	日
30	火	30	木	30	日	30	火	30	金	30	月 成人書道教室(浅)
		31	金 こち駒(望)			31	水	31	土		

平成 25 年度 隣保館事業年間実施状況(後期)

中央隣保館・・・(中) 浅科人権文化センター・・・(浅) 望月人権文化センター・・・(望)

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	火	1	金	1	日	1	水	1	土	1	土
2	水	2	土	2	月	2	木	2	日	2	日
3	木	3	日	3	火	3	金	3	月	3	月
4	金	4	月	4	水	4	土	4	火	4	火
5	土	5	火	5	木	5	日	5	水	5	水
6	日	6	水	6	金	6	月	6	木	6	木
7	月	7	木	7	土	7	火	7	金	7	金
8	火	8	金	8	日	8	水	8	土	8	土
9	水	9	土	9	月	9	木	9	日	9	日
10	木	10	日	10	火	10	金	10	月	10	月
11	金	11	月	11	水	11	土	11	火	11	火
12	土	12	火	12	木	12	日	12	水	12	水
13	日	13	水	13	金	13	月	13	木	13	木
14	月	14	木	14	土	14	火	14	金	14	金
15	火	15	金	15	日	15	水	15	土	15	土
16	水	16	土	16	月	16	木	16	日	16	日
17	木	17	日	17	火	17	金	17	月	17	月
18	金	18	月	18	水	18	土	18	火	18	火
19	土	19	火	19	木	19	日	19	水	19	水
20	日	20	水	20	金	20	月	20	木	20	木
21	月	21	木	21	土	21	火	21	金	21	金
22	火	22	金	22	日	22	水	22	土	22	土
23	水	23	土	23	月	23	木	23	日	23	日
24	木	24	日	24	火	24	金	24	月	24	月
25	金	25	月	25	水	25	土	25	火	25	火
26	土	26	火	26	木	26	日	26	水	26	水
27	日	27	水	27	金	27	月	27	木	27	木
28	月	28	木	28	土	28	火	28	金	28	金
29	火	29	金	29	日	29	水	29	土	29	土
30	水	30	土	30	月	30	木	30	日	30	日
31	木			31	火	31	金			31	月

平成26年度 事業計画

第二次 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について

第3章 ア 人権同和教育・啓発の推進

事業名	事業内容	事業の方向性・検討課題	
就学前における人権同和教育			
就学前 人権同和 教育研修会	①保育園等で人権同和教育の研修会を実施 ②保育園等の保護者・保育士等を対象に研修会の開催し人権意識の高揚を図る。	実施日	年計画により実施
		対象者	保護者・保育士等
		場所	各保育園等
		人数	
学校における人権同和教育			
新任・転入 教職員 人権同和 研修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、新任・転入学校教職員を対象に研修会を開催 演題 「被差別部落の歴史と差別の現状」 講師 原 純一郎 氏	実施日	5/15、5/23
		対象者	新任・転入学校教職員
		場所	市役所8階
		人数	
		25年度新規事業。市内公立、私立の全小・中・高校に参加を要請。	
教職員人権 同和教育研 修会事業	①人権同和教育の充実を図るために、学校教職員を対象に研修会を開催 演題 未定 講師 未定 実践発表 人権同和授業の実践発表(2校)	実施日	8/12
		対象者	教職員
		場所	交流文化館浅科
		人数	
		学校の夏休み中に開催。市内小中学校の全職員(給食従事職員を含む)を対象に開催。	
PTA 人権同和 教育研修会 事業	①PTAで人権同和教育の研修会を実施 ②各小中学校での保護者参観日等に講演会や研修会を開催。	実施日	年計画により実施
		対象者	児童・生徒・保護者等
		場所	各小・中学校
		人数(合計)	
補助教材 配本事業	小学校1・3・5年生、中学1年生に人権同和教育を充実するための学習教材として、「あけほの」を提供。	実施日	5月
		冊数	
人権同和少年 教育促進 事業	①解放子ども会 2子ども会、会員17名 望月(小・中)内山(小・中) 解放子ども会指導者(関係小中学校教諭、社会教育指導員、指導員)	実施日	週1回
		対象者	児童・生徒
		場所	人権センター、集会所
		人数(合計)	
	②子ども会交流会	実施日	年1回
		対象者	子ども会
		場所	
		人数	

平成26年度 事業計画
 第二次 佐久市部落差別撤廃と人権擁護に関する総合計画について
 第3章 ア 人権同和教育・啓発の推進

事業名	事業内容	事業の方向性・検討課題		
社会における人権同和教育				
人権フェスティバル	①市民を対象に人権意識の高揚を図り、人権尊重のまちづくりを目指して開催 講演 演題 未定 講師 未定	実施予定日	11/24	
		対象者	市民	
		場所	勤労者福祉センター	
		人数		
人権同和教育講座	①同和問題をはじめあらゆる人権問題の解決に向けた、市民の正しい理解と認識を育むため開催。 (臼田地区、中込地区、東地区、浅科地区) ※2年間で7地区を行うため、本年度は4地区で開催とする。	臼田地区	実施予定日	8/21～9/4 3回
			場所	あいとびあ臼田
			人数	
		中込地区	実施予定日	9/11～9/25 3回
			場所	中央隣保館
			人数	
		東地区	実施予定日	10/2～10/16 3回
			場所	東会館
			人数	
		浅科地区	実施予定日	10/23～11/6 3回
			場所	交流文化館浅科
			人数	
巡回指導事業	①各区へ人権同和学習会の開催を文書で依頼。 ②人権同和教育推進員24名により各区での人権学習、研修、懇談会を開催。 ③機会人権同和教育研修会の実施。 ④福祉施設での人権学習会を実施。	実施日	通年	
		対象者	市民	
		場所		
		人数		
企業における人権同和教育				
人権啓発標語	市内小学5年生対象に人権啓発標語の募集 市内16小学校 応募作品の内、短冊用優秀作品3点選定 人権フェスティバル会場において作品展示	実施日		
		場所		
		展示数		
人権啓発研修会	企業人権同和教育研修会の実施 ① 演題 未定 講師 未定	実施日	5月役員会で決定	
		対象者		
		場所		
		人数		
	② 演題 未定 講師 未定	実施日	役員会で決定	
		対象者		
		場所		
		人数		

イ 隣保館事業 (実施日は年間スケジュールを参照)

事業名	事業内容	事業の方向性・検討課題	
基本事業			
社会調査及び研究事業	地域住民の生活改善向上を図るために必要な事業を研究する事業 ・県隣協関係職員研修 ・人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修 ・訪問等による地区世帯状況等の把握	対象者	研修会参加、関係職員
		延べ人数	25人
相談事業	地域住民に対し、生活上の相談、人権に関わる相談に応じ適切な助言指導を行う事業 ・個別訪問相談 ・来館者や電話での相談 ・健康相談	中央隣保館	平日及び第3土曜日
		浅科人権文化セン	
		望月人権文化セン	第2・4土曜日
		延べ人数	
啓発・広報活動事業	地域住民に対し、広く人権に関する理解を深めるため、日常生活に根ざした啓発・広報活動を行う事業 ・人権啓発ポスター ・パネルの展示 ・隣保館だよりの発行 ・人権教育啓発関係ビデオ貸出 ・解放新聞・ハローワーク求人情報 ・情報誌の提供 ・人権啓発講演会(中央、望月隣保館)	内容	人権啓発講演会(中央、望月隣保館)ビデオ上映会
		延べ人数	150人
地域交流事業	地域住民を対象とした各種クラブ活動、レクリエーション、教養・文化活動など地域住民の交流を図る事業 ・スポーツ交流 ・EMぼかし教室 ・ソバ打ち体験教室 ・正月の生け花教室 ・料理教室 ・日帰り研修 ・地区高齢者との人権交流学習交流会等	延べ人数	603人
周辺地域巡回事業	隣保館の利用が困難な周辺地域住民に対して、専門家による巡回相談、啓発講演会などを実施する事業 ・クリスマス家族映画会 ・集会所事業 ・訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家族を巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じて状況を把握しながら指導を行った。	延べ人数	885人
地域福祉事業	地域における様々な生活上の課題を解決するために、地域の実情に応じて行う事業 ・介護教室 ・健康相談 ・健康料理教室 ・解放長生き会健康教室 ・研修 ・高齢者健康教室	延べ人数	250人
特別事業			
地域交流促進事業	《 交流促進講座開催事業 》 地域の实情に即した講座を開催し地域住民相互の理解と交流を促進する ・古文書入門講座 ・実用書道教室 ・絵手紙教室 ・手芸教室 ・ヨーガ健康教室 ・初級パソコン教室 ・大正琴教室	実施予定日	通年で実施
		延べ人数	3,650人
	《 休日開館事業 》 土曜日、日曜日、祝日に開館して各種の地域交流活動を実施する事業	延べ人数	350人
相談機能強化事業	長期的、継続的な支援を必要としている者に対して、総合的に相談事業を行う事業 ・支援方策検討会、不登校親の会(望月) ・関係機関、団体と連携しての継続的相談活動	不登校親の会開催予定	年6回
その他事業			
その他	貸館事業	延べ人数	5,700人
	ホームページの更新	随時	
	もちづき人権フェスティバル	実施日	12/6
		人数	150人

第2章 分野別人権問題

ウ 子どもの人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
児童虐待の予防、早期発見のための啓発活動	子どもの人権の視点のもと、児童虐待の早期発見や早期対応を図り、地域や保育所・幼稚園・学校・児童相談所・医療機関等の連携を深め、幅広いネットワークを構築し、生命尊重の精神や人権意識の高揚を推進します	実施日	10月、11月	11月の児童虐待防止月間等に合わせて、市広報やFMでの啓発の実施。また、保育園や学校、公共機関等でのポスターの掲示、児童虐待防止の横断幕を庁舎等に掲げ、啓発活動を行う。
		対象者	市民	
		場所	保育園、幼稚園、学校、公共機関等	
		回数等	ポスター・チラシ配布300箇所 広報1回、FM1回 横断幕設置1回	
佐久市不登校等対策連絡協議会	いじめや不登校など学校におけるさまざまなトラブルの解消のため、学識経験者をはじめ関係機関・団体の代表を委員に委嘱して協議会を設置します。いじめや不登校の現状を把握し、協議、検討を重ねたうえで市教育委員会に対して対応策等の提言を行います。	実施日	5月頃から4回	学校における様々なトラブルについて提言をいただく。
		対象者		
		場所		
		人数	50人(10%増)	

エ 障がい者の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
特別支援教育説明会	障がいのある児童生徒に対する社会全体の理解を促進し、自立や社会参加に向けた主体的な取り組みを支援する特別支援教育を市民に広く知っていただくため、一般市民も対象とする特別支援教育説明会を開催します。	実施日	6/19	特別支援教育について市民目線から、分かり易い説明に努めていく。
		対象者		
		場所		
		人数	50人(1%増)	
ふれあい広場開催	障がいの有無を問わず、子供からお年寄りまで皆が集い語りあう場として開催する。	実施日		継続開催する。
		対象者		
		場所		
		人数		
わかびな祭(学園祭)開催	施設における障がいのある利用者の日頃の活動の成果発表や、行事の一端を紹介するとともに、利用者が作製した手工芸品等の展示・即売会を行い、地域の方々との交流の場として開催する。	実施日	10/4	
		対象者	市民	
		場所		
		来場者目標値	250人(13%増)	

第2章 分野別人権問題
オ 女性の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題		
第2次男女共同参画プラン(第3節人権の尊重と暴力のない社会づくり)					
男女共同参画推進事業	○男女共同参画の視点による人権意識の高揚を図る。 講演会を開催 講演 演題 未定 講師 菊池 幸夫 氏(弁護士)	実施予定日	7/6		
		対象者	市民		
		場所			
		人数	300人(62%増)		
	○男女共生ネットワーク人権啓発事業(委託事業)	実施予定日			
		対象者	市民		
		人数	100人		
	①研修 演題 未定 講師 未定	実施予定日			
		対象者	市民		
場所					
人数		100人			
②市民フォーラム(委託事業) 講演 演題 未定 講師 未定	実施予定日				
	対象者	市民			
	場所				
	人数	100人(63%増)			
暴力根絶推進事業	○男女間のあらゆる暴力を未然に防ぐ啓発の推進 「相談窓口」(常設)について各研修等の機会をとらえて市民に周知していく。	実施予定日			
		対象者	市民		
		場所			
		講演会等参加者数	500人(44%増)		

カ 高齢者の人権に関すること

事業名	事業内容		事業の方向性・検討課題	
地域における啓蒙活動	虐待防止パンフレット等を用いて、地区サロン等で高齢者の虐待防止についての広報活動を行い、高齢者が安心して生活できる地域づくりを目指します。	実施予定日	年20回	
		対象者	市民 民生児童委員	
		場所	市内公民館等	
		人数	300人(22%増)	
認知症予防相談・啓発事業講演会	高齢者の権利擁護や成年後見制度についての講演会を行い、高齢者が住み慣れた地域で生活が持続できるよう、支援体制の構築に努めます。	実施予定日	年4回	平成25年度はコスモホールで開催したため、大人数収容できた。26年度はコスモホールでの実施予定はないため、目標値を500人とした。
		対象者	市民	
		場所		
		人数	500人(28%減)	

第2章 分野別人権問題

キ 外国人の人権に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
国際交流 フェスティバル	日本に住む外国出身者の人々と交流することにより、これからの地域の国際交流・国際協力に対し、市民一人ひとりが理解を深め、豊かな国際感覚を養うこと、また、それにより地域の国際化の推進を図ることを目的とし、開催する。	実施予定日	11月	
		対象者	市民	
		場所		
		人数	2,700人	
国際交流 サロン	多国籍の市民同士が自由に交流でき、情報を得、また地域住民との接点となる場所を提供するために開催する。	実施予定日	年7回程度	
		対象者	市民	
		場所		
		人数	350人	

ク 犯罪被害者等の人権に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動 事業	<p>犯罪被害者やその家族の人権を守るため、関係機関等と連携を図り、市民に向けた広報啓発を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐久市ホームページに相談窓口情報を掲載。 ・ポスター、リーフレット配布による啓発活動。 ・人権同和教育講座において、内容を盛り込んだ講演会の実施。 	講座 実施予定日	9/4、9/25、10/16、11/6	今後も様々な問題について、地区ごとにばらつきがないよう企画・開催していく。
		対象者	市民	
		場所	あいとびあ臼田他	
		人数		

ケ HIV感染者・ハンセン病元患者等の人権に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
相談事業	<p>誤った知識や無理解から生じた偏見と差別が人権問題となっている現状を踏まえ、正しい知識の情報提供を行い、啓発活動を推進していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーフレットの配布 ・佐久保健福祉事務所による健康相談窓口 	実施予定日		
		対象者		
		場所		
		人数		

第2章 分野別人権問題

コ 刑を終えて出所した人の人権に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動事業	刑を終えて出所した人に対する偏見や差別意識を解消し、その社会復帰に資するための更生支援に対し協力をしていきます。 ・社会復帰に向け、企業への雇用の働きかけをする。	実施日		人権問題のひとつとして学習会で取り上げ、啓発していく。
		対象者		
		場所		
		人数		

サ インターネットによる人権侵害に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動事業	インターネットにおいて人権が守られるように、情報を発信する際のモラルや責任について、教育や啓発を推進していく。 ・各小中学校が授業として実施 ・人権同和教育講座において、内容を盛り込んだ講演会の実施。	実施日	随時	早い時期からの学習機会をつくっていく。
		対象者	小中学生、市民	
		場所	各小中学校、各集会所等	
		人数		

シ 様々な人権問題に関すること

事業名	事業内容			事業の方向性・検討課題
啓発活動事業	それぞれの問題状況に応じて、その解決に資するための正しい知識の普及や意識の啓発、各種の人権相談活動の推進を図る。 ・人権週間及び北朝鮮人権侵害問題啓発週間ポスター ・拉致問題対策本部ポスターの掲示	実施日	随時	人権問題のひとつとして学習会で取り上げ、啓発していく。
		対象者	市民	
		場所	各施設	
		人数		

平成 26 年度 隣保館事業年間計画 (前期)

中央隣保館…(中) 浅科人權文化センター…(浅) 望月人權文化センター…(望)

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	火	1	木	1	日	1	火	1	金	1	月
2	水	2	金	2	月	2	水	2	土	2	火
3	木	3	土	3	火	3	木	3	日	3	水
4	金	4	日	4	水	4	金	4	月	4	木
5	土	5	月	5	木	5	土	5	火	5	金
6	日	6	火	6	金	6	日	6	水	6	土
7	月	7	水	7	土	7	月	7	木	7	日
8	火	8	木	8	日	8	火	8	金	8	月
9	水	9	金	9	月	9	水	9	土	9	火
10	木	10	土	10	火	10	木	10	日	10	水
11	金	11	日	11	水	11	金	11	月	11	木
12	土	12	月	12	木	12	土	12	火	12	金
13	日	13	火	13	金	13	日	13	水	13	土
14	月	14	水	14	土	14	月	14	木	14	日
15	火	15	木	15	日	15	火	15	金	15	月
16	水	16	金	16	月	16	水	16	土	16	火
17	木	17	土	17	火	17	木	17	日	17	水
18	金	18	日	18	水	18	金	18	月	18	木
19	土	19	月	19	木	19	土	19	火	19	金
20	日	20	火	20	金	20	日	20	水	20	土
21	月	21	水	21	土	21	月	21	木	21	日
22	火	22	木	22	日	22	火	22	金	22	月
23	水	23	金	23	月	23	水	23	土	23	火
24	木	24	土	24	火	24	木	24	日	24	水
25	金	25	日	25	水	25	金	25	月	25	木
26	土	26	月	26	木	26	土	26	火	26	金
27	日	27	火	27	金	27	日	27	水	27	土
28	月	28	水	28	土	28	月	28	木	28	日
29	火	29	木	29	日	29	火	29	金	29	月
30	水	30	金	30	月	30	水	30	土	30	火
		31	土			31	木	31	日		

平成 26 年 度 隣 保 館 事 業 年 間 計 画 (後 期)

中央隣保館…(中) 浅科人権文化センター…(浅) 望月人権文化センター…(望)

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
1	水 児童書道教室(浅)	1	土 絵手紙教室(浅)	1	月 成年書道教室(浅)	1	木	1	日	1	日
2	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	2	日	2	火 パソコン教室(中)	2	金	2	月 成年書道教室(浅)	2	月
3	金 パソコン教室(浅)	3	月	3	水 児童書道教室(浅)	3	土	3	火	3	火 手芸教室(浅)
4	土 絵手紙教室(浅)	4	火 パソコン教室(中)	4	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	4	日	4	水 手芸教室(中) 児童書道教室(浅)	4	水 児童書道教室(浅)
5	日	5	水 児童書道教室(浅)	5	金 パソコン教室(浅)	5	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	5	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	5	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)
6	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	6	木 ヨーガ教室(望) 手芸教室(浅)	6	土 望月人権フェスティバル 絵手紙教室(浅)	6	火 パソコン教室(中)	6	金 パソコン教室(浅)	6	金
7	火 パソコン教室(中)	7	金 パソコン教室(浅)	7	日	7	水 児童書道教室(浅)	7	土 絵手紙教室(浅)	7	土 絵手紙教室(浅)
8	水 手芸教室(中) 児童書道教室(浅) 大正琴教室(浅)	8	土 休日開館(望) 手話教室(望)	8	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	8	木 書道教室(中) 手芸教室(浅)	8	日	8	日
9	木 書道教室(中)	9	日	9	火	9	金 パソコン教室(浅・望)	9	月 成年書道教室(浅)	9	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)
10	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)	10	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	10	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	10	土 手話教室(望) 絵手紙教室(浅)	10	火	10	火
11	土 休日開館(望) 手話教室(望)	11	火	11	木 書道教室(中)	11	日	11	水	11	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)
12	日	12	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	12	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)	12	月	12	木 書道教室(中)	12	木 書道教室(中)
13	月	13	木 書道教室(中)	13	土 休日開館(望) 手話教室(望)	13	火	13	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)	13	金 解放長生き会(浅)
14	火	14	金 パソコン教室(望) 解放長生き会(浅)	14	日	14	水 手芸教室(中) 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	14	土 休日開館(望) 手話教室(望)	14	土 休日開館(望) 手話教室(望)
15	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 児童書道教室(浅)	15	土 手話教室(中) 生活・人権相談(中、浅)	15	月 成年書道教室(浅)	15	木 ヨーガ教室(望) 絵手紙教室(中)	15	日	15	日
16	木 ヨーガ教室(望) 絵手紙教室(中)	16	日	16	火 パソコン教室(中)	16	金 解放長生き会(浅)	16	月	16	月 成年書道教室(浅)
17	金 パソコン教室(浅)	17	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	17	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 児童書道教室(浅)	17	土 手話教室(中) 生活・人権相談(中、浅、望)	17	火	17	火
18	土 いのちの駅伝(望) 手話教室(中) 生活・人権相談(中、	18	火 パソコン教室(中)	18	木 ヨーガ教室(望) 絵手紙教室(中)	18	日	18	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 児童書道教室(浅)	18	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 児童書道教室(浅)
19	日	19	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 児童書道教室(浅)	19	金 パソコン教室(望、浅)	19	月 成年書道教室(浅)	19	木 ヨーガ教室(望) 絵手紙教室(中)	19	木 ヨーガ教室(望) 絵手紙教室(中)
20	月 成年書道教室(浅)	20	木 ヨーガ教室(望) 絵手紙教室(中)	20	土 手話教室(中) 生活・人権相談(中、浅)	20	火 パソコン教室(中)	20	金 パソコン教室(浅)	20	金
21	火 パソコン教室(中)	21	金 パソコン教室(浅)	21	日 映画会(中)	21	水 絵手紙教室(中) 古文書教室(中) 児童書道教室(浅)	21	土 手話教室(中) 生活・人権相談(中、浅)	21	土 手話教室(中) 生活・人権相談(中、浅)
22	水 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	22	土 休日開館(望) 手話教室(望)	22	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	22	木 書道教室(中) 花教室(中)	22	日	22	日
23	木 書道教室(中) 花教室(中) 史跡めぐり(望)	23	日	23	火	23	金 パソコン教室(望、浅)	23	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	23	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)
24	金 パソコン教室(望)	24	月 人権フェスティバル	24	水 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	24	土 休日開館(望) 手話教室(望)	24	火	24	火
25	土 休日開館(望) 手話教室(望)	25	火	25	木 書道教室(中) 花教室(中)	25	日	25	水 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	25	水 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)
26	日	26	水 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	26	金	26	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	26	木 書道教室(中) 花教室(中)	26	木 書道教室(中) 花教室(中)
27	月 ヨーガ教室(中) 成年書道教室(浅)	27	木 書道教室(中) 花教室(中)	27	土 休日開館(望) 手話教室(望)	27	火	27	金 パソコン教室(望)	27	金 地域交流会(浅)
28	火	28	金 パソコン教室(望)	28	日	28	水 大正琴教室(浅) 児童書道教室(浅)	28	土 休日開館(望) 手話教室(望)	28	土 休日開館(望) 手話教室(望)
29	水 児童書道教室(浅)	29	土	29	月	29	木 ヨーガ教室(望)			29	日
30	木	30	日	30	火	30	金 地域交流会(浅)			30	月 成年書道教室(浅)
31	金			31	水	31	土			31	火

平成26年度

「佐久市新任・転入教職員人権同和研修会」開催要項

1 趣 旨

市では、家庭・地域・学校・企業・職場等さまざまな「機会と場」を活用し、積極的な人権同和教育を継続して実施してきました。

しかしながら、いまだにさまざまな差別が現存しており、人権教育が必ずしも充分とはいえない状況にあります。

また、市内小中学校全職員を対象に毎年（夏季）開催しています「佐久市教職員人権同和教育研修会」のアンケートの中でも、20代の教員で「部落差別について、正しく学習・研修する機会がなかった」等の回答があり、さらに教科書の記述も変わってきている状況のなかで、「同和問題にどう取り組んでよいのか」不安に感じ、自信を持ってない教職員の声も多くなっています。

このような現状をふまえ、同和問題に特化した「佐久市新任・転入教職員人権同和教育研修会」を開催します。

- 2 開催日時 第1回 平成26年5月15日（木）
第2回 平成26年5月23日（金）
（両日とも午後3時30分から5時までの予定です）
- 3 場 所 佐久市役所 8階 大会議室
（両日とも同じ場所です）
- 4 講 師 佐久市人権同和教育推進員 原 純一郎 氏
演題「被差別部落の歴史と現状」
- 5 参加範囲 平成26年度の新任職員及び佐久市へ転入された職員（再転入も含みます）。